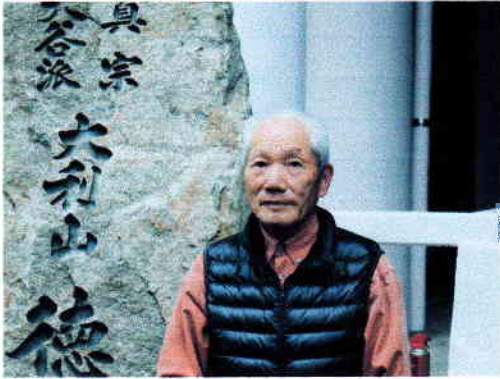


今月の寺ともさん 元大和旅館 青木正義さん



今月の寺ともさんは、西の丸でかつて大和旅館を営んでおられた青木正義さんです。青木さんは昭和37年に、郊外から西の丸に移り住みました。当初は大和食堂という食堂をしていたのですが、翌年の大雪で店が一部壊れたので、大和旅館を新築しオープンしたそうです。この年の大雪は、ライオン通りや兵庫町・片原町などの商店街のアーケードが崩落する程の大雪だったそうです。食堂・旅館ともに「大和」の名がついていますが、その由来は、青木さんご夫婦が結婚する時の仲人さんが「大和証券」の方だったからでした。その縁もあり証券マンがお客としてよく訪れたそうです。旅館の営業は、お客さんが帰ってくる深夜まで。朝は午前4時に到着する連絡船のお客の出迎えから一日が始まりました。ゆっくりふとんを敷いて眠ることはほとんどなく、コタツで仮眠する程度だったとか。

お昼間も庭師の仕事までしておられたそうです。一つの仕事にこだわらず、いろんな仕事をして周囲の人々に喜んでもらえたことは楽しい思い出です。平成16年の高潮被害に見舞われ閉館するまでの40年以上の間、奥様と二人三脚で一生懸命でした。頭が下がる思いです。

***** ご自慢のペットちゃん *****



名前：コロちゃん
性別：♀
お年：10歳前後
種類：柴犬
好物：ミルクキャラメル
苦手：運動・車酔い
住所：藤澤さん宅(高松市)
性格：人懐っこい

エピソード：とっても人懐っこいコロちゃんは、二足歩行できる程人に飛びつきます。お父さんが、好物のキャラメルを与えると、その日からヤミツキになり大好きになったそうです。そのせいかちょっと太り気味だとか。そこで散歩に行くと、人懐っこすぎて、ついついよその人について行っちゃいます。散歩はもっぱらお母さんの仕事ですが、ご家族によると「コロがお母さんを散歩させている」みたいだそうです。お母さんの運動不足解消に一役買っています。えらいえらい

ご自慢のペットちゃん
募集中だにゃん!

***** 総代さん便り *****

11月21日、飯田の四国遍路道を、地元の町歩き行事で訪ねた。当日は快晴となった。本津川を鬼無から飯田に渡った所にあごなし地藏がある。この前で昔はお接待が行われていたという。そのことから、あごなし地藏西側の橋は、別名、接待橋と言われている。少し東に進んで藤で有名な岩田神社の南側には、蓮香寺がある。江戸時代は、岩田神社の守護寺で、本尊は千手観音菩薩である。ここは「飯田の観音さん」と親しみを込めて呼ばれており、昔はお遍路さんが泊れたり、お年寄りが集ってお経をあげたりと、心を癒す場所であった。今は鍵がかかったままである。

現在、高松市では「高齢者の居場所づくり事業」を進めている。行政だから信仰を抜きにした取り組みなので、心のよりどころになるには中々難しいようにも思う。

人の心の交流が難しい現代、お寺の役割の再確認が必要になって来ていると思いますが、いかがでしょうか。それでは、みなさん、良いお年をお迎えください。

